

酪農だより

Vol.
681

平成30年10月号

あなたへ贈る「白の一滴、心の一滴」～酪農家の心を食卓へ～

今月の特集

大山乳業農協 工場見学の「今」

現場潜入

大山牧場チョコ&クランチができるまで

各種活動レポート

指導課通信

大山乳業農協からのお知らせ



大山乳業農協 工場見学の『今』



市乳紙ライン(白バラ牛乳)製造のようす

全国で最も人口が少ないこの鳥取県に全国から年間約7000人が訪れる場所がある。

年齢層は手を引かれて歩くお子さんから、お年寄りまで。まさに老若男女が目当てにやってくるのは、全国でも稀な酪農専門農協の工場見学。中には何度も工場へ足を運んでくださる方も。

一度来られた方には、何度でも来てもらえるように。初めての方には、楽しかった、また来たい！と思ってもらえるように。行こうか迷っている方へは、敷居を低くして来場してもらえるように。

一昨年、創立70周年を迎えるにあたり、新たな目標を掲げた大山乳業農協の工場見学の「今」を紹介します。

まずは、製造管理課で工場見学を担当している、河田理佐さんに工場見学の流れを伺いました。

突然ですが、「工場見学」に行かれたこと、ありますか？

子どもの頃、社会科見学で行ったなあ〜と懐かしい記憶をお持ちの方も

多いのではないのでしょうか。

ご存知の方もいらっしゃると思いますが、大山乳業農協も工場見学を実施しています！

見学が出来るのは、牛乳・ヨーグルト工場。今回は、工場見学の一連の流れをご紹介します。

はじめは、大山乳業農協マスコットキャラクター「カウイー」が登場する、組合PRビデオ。

県内の酪農家で搾られた良質な生乳を、新鮮な状態で集乳し、瓶牛乳が出来上がるまでの様子をご覧いただきます。

続いて、製造室の見学です。

約70mの見学専用通路で最初にご覧いただけるのが、ヨーグルトの製造ラインです。容器に中身を注ぐ「充填」を行う様子を見ることが出来ます。

大山乳業農協では、大きく分けて2種類のヨーグルトを製造しています。

まず、スプーンですくって食べる固形のタイプ。そしてもうひとつが、「のむヨーグルト」と呼ばれるドリンクタイプのものです。

通路を進むと、続いて見えてくるのが、牛乳・乳飲料の製造ライン。



1
2



3
4



1. 大山乳業農協の市乳・ヨーグルト工場
2. 見学通路に展示してあるイラスト
3. 牛をモチーフにした三角コーン
4. 昔使っていたレトロな牛乳瓶も展示しています
5. 今回お話を伺った製造管理課の河田理佐さん
6. 白バラガチャの5種類の缶バッジ



5
6



創立70周年を機に掲げた目標 「工場見学来場者数、年間1万人」

小型紙パック、大型紙パック、そして瓶製品の「充填」「包装」の様子が見学出来ます。
その日によって製造量が変わるため、どの製品が見られるかは、来てからのお楽しみ！

大山乳業農協は2016年に創立70周年を迎え、これから大山乳業農協が目指す姿を「ブランドビジョン」として定めています。
その中の一つに、「工場見学者を年間1万人以上にする」という目標があります。この目標を達成するため、昨

年より新たな取り組みとして「見学通路開放デー」を実施しています。

今年は「みるく」にちなんで、「3・6・9」月に実施し、9月は17日(月・祝)に開催しました。

このイベントは、気軽に参加していただけるのが特徴です。小さなお子様をお連れの方、おひとりでも参加してくださった方、お出かけ前に立ち寄ってくださった方・・・どなたでも、自由に見学していただけます。

午前10時～正午という限られた時間でしたが、県内在住の方を中心に、県外からも多くお越しいただき、計250名ものお客様にご来場いただきました。
また、この日は「敬老の日」というこ

とで、親子3世代での参加も多く見受けられました。

今回は来場特典として、昨年実施しご好評いただいた「白バラガチャ」を復活！5種類の缶バッジに加え、当たり付きのカプセルも用意し、楽しんで頂きました。缶バッジはその場で身に付けて帰って下さる方も多く、好評でした。

大山乳業農協の工場見学には、地元の子供たちも訪れます。県内の小・中学校の学校給食で飲まれているのは、もちろん大山乳業農協の牛乳。

また、多くの保育園、幼稚園でも、工場見学が「地産地消」を学べる場にもなっています。
工場見学の最後に私達は、ご来場頂

いたことへの感謝と、また工場見学でお会いできますように、と思いを込めてお客様を見送ります。
ぜひ一度、と言わず二度三度、大山乳業農協の工場見学へご来場ください。

工場見学について

- ◆要予約・見学希望日の3日前まで(ご予約のない場合の見学はできません)
- ◆見学人数…2名様から

大山乳業農協のホームページから予約状況を確認できます。
ご予約の際は、お早めにお問い合わせ下さい。
こちらのQRコードからもアクセス出来ます▶



「見学通路開放デー」など、見学イベントの開催情報は、決まり次第ホームページ、フェイスブックにて告知致します。機会があれば、ぜひお越し下さい。お待ちしております！



大山牧場 チョコ&クランチが できるまで

こだわりの逸品
プレミアムアイス



今回で紹介する製品は、プレミアムアイス「大山牧場」シリーズに新しく仲間入りする、大山牧場チョコ&クランチです。

大山乳業のアイスクリーム製品の中でも「大山牧場」シリーズはこだわりの逸品です。大山乳業ではプレミアムを『上質、上等』という意味で使用しており、この上質を表現するために、味はもちろんのこと使用する原料にもこだわっています。

チョコ&クランチを発売するにあたり、今までのプレミアムアイスのごだわり「種類別アイスクリーム規格※」であること、「生乳、クリームは鳥取県産に限定していること」に加え、今回はチョコレートの原産地にもこだわりました。

大山乳業自慢のミルクのコクとチョコレートのビターな味わい、それぞれが活きる味を求めて試作を繰り返し、このアイスクリームのために、乳に合うベルギー産チョコレートを新たに選定しました。

また出来上がったしっとり濃厚なチョコレートアイスに、ココア味のほろ苦いビスケットクランチを混ぜて

み、食感と味にアクセントをプラス。チョコ好きにはたまらない！力カオ香る濃厚なひとくちをぜひお楽しみください。

※アイスの規格は「アイスクリーム」、「アイスミルク」、「ラクトアイス」、「氷菓」の4つに分けられます。その中でもアイスクリーム規格は、乳固形分と乳脂肪分が最も多く含まれており、ミルクの風味が豊かに感じられます。



開発に携わった、製品開発センターの下田倫久係長と門脇亜衣さん。

JR西日本との共同開発から生まれたアイス

現在、JR西日本の新幹線車内で当組合の「大山牧場」シリーズが販売されているのをご存知でしょうか？

JR西日本では、以前から大山牧場シリーズの、紅茶・いちご・日向夏を販売頂いています。

そんな中、大山牧場シリーズの好評を受け、私達から商品の共同開発の話を持ちかけたところ、チョコレートアイスをつくって欲しいとの依頼があ

り、昨年秋に『大山牧場チョコ&クランチ』の開発に着手しました。

試作の段階から両者で意見交換を行い、試行錯誤の末、今年の夏によく完成しました。

(現在はJR西日本の新幹線内で先行発売されています。一般販売は、11月1日から)

濃厚な味わいの秘密を 探るべく、現場へ潜入！



冷たくてあま〜いアイスクリームが、一体どんな風につくられているのか？秘密を探りにアイスクリーム工場へやって来ました。

まず、原料を混ぜ合わせ、温めて溶かします。この状態のものを、「アイスクリームミックス」と呼びます。目には見えませんが、アイスクリームミックスには、乳脂肪分など様々な大きさの粒子が含まれています。ここで登場するのが、「ホモゲナイザー」という機械。圧力をかけて粒の大きさを細かく揃え、均一にします。こうすることで、なめらかな口あたりに！

これを90℃以上になるよう加熱し、殺菌。高温になったアイスクリームミックスを冷やし、香料を加えます。その後エージングタンクで低温で寝かせ、フリーザーへ。空気の泡を入れて、冷やしながらかき混ぜます。

この時混ぜる空気の量がポイント！空気の量が多いと、フワッと軽く、空気の量が少ないと、重みのある濃厚な仕上がりになります。大山牧場はこだわりの原料を使用し、空気の量を抑えることで、濃厚でコクのある味わいに仕上げられています。

フリーザーでソフトクリームほどの硬さになったアイスクリームに、ビスケットクランチを混ぜあわせ、カップの中へ・・・。続いてフタを被せます。



丁度いい硬さになったアイスクリームミックスをカップに充填していきます。

最後にアイスクリームが列を成して進んでいく先は・・・マイナス35℃の急速冷凍庫！冷凍庫の中を移動しながら、冷やし固めます。約45分後、カチカチに固まったアイスクリームが出て来ました。いよいよ完成です！

こだわりの「大山牧場」シリーズには他にも、バニラ、抹茶、いちご、ベリー&ベリー、紅茶、二十世紀梨シャ

ーベット、日向夏ジェラートがあります。

日々の暮らしの中で、ちょっと贅沢をしたい時やお客様へのおもてなしに、どうぞお楽しみください。

販売情報

◆発売日：平成30年11月1日(木)
製品情報・販売情報は順次ホームページに掲載致します。
お見逃しなく！



写真(右)「ぜひお召し上がりください！」と営業課の榎田勝文課長補佐 / 写真(左)こだわりの大山牧場チョコ&クランチ

9/3 西日本豪雨災害 支援活動に参加

総務課の高見春樹です。私は9月3日から6日の3日間、愛媛県宇和島市で西日本豪雨災害支援活動に参加しました。

愛媛県は特に甚大な被害区域で、私は豪雨から約2ヶ月後に現地に入りましたが、瓦礫や倒壊した家屋が残るなど被害は深刻で、日々懸命な復旧作業が行なわれています。

今回はJAGグループから22名が参加し、NPO法人のボランティア団体と共に支援活動を行いました。

私はみかん・デコポンの生産者、宮本さんの畑で摘果作業のお手伝いをさせて頂きました。

宮本さんのみかん畑は全部で12a。その一部のみかんの木約500本が土砂に巻き込まれたそうです。

このみかん畑の木の育成に約15年かかると聞き、言葉を失いました。

この3日間の作業は私にとって初



摘果作業のようす

めての経験でしたが、「ありがとう」という言葉を頂き、微力ながら力になれたのではないかと感じた3日間でした。

9/5 三浦幹雄氏 日本ホルスタイン登録 協会から感謝状授与

9月5日に東京・中野サンプラザにて日本ホルスタイン登録協会の創立70周年記念式典が開催されました。

農林水産省をはじめ、中央畜産関係団体や日本ホル協支部・承認団体など140余名が出席しました。前田勉会長は、「今後の酪農の発展に向けて、益々のご支援、ご協力をお願い申し上げます」と挨拶されました。

その中で、長年にわたり日本ホルスタイン登録協会の役員として登録事業の発展と振興に特に功労のあった人物に贈られる農林水産大臣感謝状の授与では、協会の前理事を務めた三浦幹雄氏に感謝状が贈られました。(文：全酪新報9月20日号より抜粋)



式典にて感謝状を受け取る三浦幹雄氏
(写真提供：日本ホルスタイン登録協会様)

メンタルヘルス研修会・交通 安全講習会が開催されました

総務課の澤村陽一です。9月5日に開催されたメンタルヘルス研修会と9月13日に開催された交通安全講習会の様子を報告します。

9月5日、管理職・監督者を対象にした「ストレスチェック制度の適切な実施を通じた総合的なメンタルヘルス対策」と題し、メンタルヘルス研修会が開催されました。

講師は、鳥取大学非常勤講師としても活躍され、本組合心理相談員として日々お世話になっております産業心理相談室代表の芦村浩先生にお越し頂き、34名の職員が受講しました。

研修会では、STRESS(ストレス)をキーワードにし、その頭文字から、Sports(スポーツで発散)・Travel(旅行などで気分転換)・Relaxation(リラックス)・Eating(食事で栄養補給)・Sleeping(よく睡眠)・Smile(笑顔)の6つのリフレッシュ方法を紹介されました。日頃から運動・栄養・休養・自分にあつたリフレッシュ方法で、意識的に自分の健康は自分で守り「ストレスとうまくつき合う」方法を身につける事が大切だと感じました。

また、管理監督者としては、「業務に起因する健康障害を起こさせない」という意識をもち、職員本人にストレスを気付かせ、健康に働ける職場を実現していかなければならないと実感しました。



メンタルヘルス研修会のようす

続いて9月13日、琴浦大山警察署交通課交通係巡查部長の岩田和也氏に講師としてお越し頂き、交通安全講習会を開催致しました。今回は、運転歴3年未満の従業員に参加を呼びかけ、48名の従業員が受講しました。車の運転基礎知識、視界や死角、飲酒運転の危険や酒気帯び時の視覚体験、運転中の危険予知等といった交通安全対策を学びました。あらためて、少しのおごりや気持ちの油断が、事故につながる事を学び、常に「〇〇かもしれない」と心掛け、運転したいと思いました。

こんにちは、エンドーです。今回は食欲の秋に美味しい「サンマ」のお話です。

暑かった夏もやっと終わり、ようやく待望の秋がやってきました。

スーパーに行くと、梨、栗、サンマ等の秋の食材が並んでいます。自分は、初サンマを見かけると、少々値段が高くて必ず購入してしまいます。

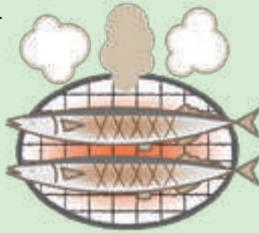
このサンマですが、皆さん調理の際、ウロコ取りをされたことが無いのではないでしょうか。自分も行ったことが無く、お店で処理をされているものだと思いましたが、実際は違うようです。

サンマのウロコはとても剥がれやすく、漁の際にほとんどが外れてしまうそうです。そのため、漁法によっては、外れたウロコを飲み込んでしまい、内臓まで食べる人は、逆に中からウロコが出てきて“ギョ”なんてことがあるそうです。

サンマと言えば七輪で焼いているイメージがありますが、実際にはそのような焼き方をされている方はほとんどおられないと思います。

秋の夜長、気持ちにゆとりを持って(仕事のことなど忘れ)、たまには七輪でサンマを焼いてみられてはどうでしょうか。

また、一味違ったサンマになるものと思います。



私と白バラ牛乳。どちらも鳥取育ちです！

鳥取県は他県に比べても小さな県ですが、全国…世界でも自慢できる製品を一人でも多くのお客様へ届けたいと思います！



全国農協乳業協会 平成30年度製造技術体験発表会 で最優秀賞を受賞しました

製造管理課 係長 野川岳士

今回の発表では、アップデートの手法の紹介及び、長年の努力の結果である「照明のLED化」「冷凍機運転改善」「チルド設備の故障改善」を披露しました。



表彰式の様子

今回最優秀賞を頂き、ディフェンディングチャンピオンとして次回も必ず参加し、そして今年の発表を上回る発表で栄冠に輝きたいと思っております。

9月13日に静岡県浜松市で開催された製造技術体験発表会へ製造部を代表しアップグレードVer.14で優勝した製造管理課から片岡真吾課長補佐と私の2名で参加しました。

発表後の質疑応答も多く、関心を持って頂いた事と思います。結果、私達は最優秀賞を頂く事が出来ました。

私たちの発表は3番目で、中弛みしやすい時間帯の中、スライドに施したアニメーションや冗談も交えたトークで会場の雰囲気を一気に盛り上げる事に成功しました。

発表後の質疑応答も多く、関心を持って頂いた事と思います。結果、私達は最優秀賞を頂く事が出来ました。

特に、大きな災害の起こった折に参加されたよつば乳業様は大変な苦労の中での見事な改善内容でした。よつば乳業の発表者お2人に敬意を表するとともに、被災された仲間に関心よりお見舞い申し上げます。そして1日も早いご再建をお祈り致します。

他の発表団体は熊本県酪・よつば乳業・全酪連から参加され、興味深い発表を行われました。他メーカーの取り組みを知ることが、この発表会の大きな意義であり、賞より価値のある事だと感じました。

私のオススメ

営業課の石田純也です！
私がオススメしたいのは、皆さんにとって馴染み深い「白バラ牛乳」です。

白バラ牛乳は子どもの頃から私の生活の一部で、学校給食は白バラ牛乳！家に帰れば冷蔵庫には白バラ牛乳！私の人生の一部と言っても過言ではありませんでした。

公益財団法人 鳥取県畜産振興協会 乳用牛放牧預託牛成績状況報告

単位：頭 平成30年9月30日現在

牧場名	区分	頭数	内 訳									
			育成牛	種付け対象牛			妊娠牛（月齢）				妊娠牛中のET	
				うち種付中	うち妊鑑待ち	未種付	17以下	18~20	21以上			
鳥取放牧場	乳牛	472	202	195	128	40	67	75	46	22	7	32
	割合 (%)	100	43	41	27	8	14	16	61	29	9	43
鳥取放牧場計	乳牛	472	202	195	128	40	67	75	46	22	7	32
	割合 (%)	100	43	41	27	8	14	16	61	29	9	43
大山放牧場	乳牛	445	189	113	79	40	34	143	36	90	17	29
	割合 (%)	100	42	25	18	9	8	32	25	63	12	20
俵原牧野	乳牛	0	0	0	0	0	0	0				
	割合 (%)											
大山放牧場計	乳牛	445	189	113	79	40	34	143	36	90	17	29
	割合 (%)	100	42	25	18	9	8	32	25	63	12	20
総 計	乳牛	917	391	308	207	80	101	218	82	112	24	61
	割合 (%)	100	43	34	23	9	11	24	38	51	11	28

※1 種付けは、13ヶ月以上、体高127cmで実施

※2 妊娠牛月齢の割合及び妊娠牛中のETの割合は、それぞれ妊娠牛中の割合

ET実績(乳牛)

※実施数、受胎率は鑑定済みのもの

年月	実施数	受胎数	受胎率
H29.08	35	17	49%
H29.09	26	14	54%
H29.10	53	26	49%
H29.11	45	24	53%
H29.12	41	22	54%
H30.01	40	22	55%
H30.02	37	18	49%
H30.03	81	45	56%
H30.04	43	21	49%
H30.05	42	23	55%
H30.06	34	15	44%
H30.07	36	15	42%

AI実績(乳牛)

年月	実施数	受胎数	受胎率
H29.08	95	53	56%
H29.09	100	56	56%
H29.10	113	62	55%
H29.11	139	73	53%
H29.12	128	65	51%
H30.01	106	64	60%
H30.02	103	59	57%
H30.03	77	42	55%
H30.04	98	49	50%
H30.05	103	60	58%
H30.06	82	49	60%
H30.07	58	21	36%

平成30年9月分 生乳出荷量別生産者戸数

出荷乳量	出荷戸数(戸)	
	平成30年	平成29年
100t以上	11	10
80t以上 100t未満	5	5
60t以上 80t未満	8	8
40t以上 60t未満	13	13
20t以上 40t未満	29	31
10t以上 20t未満	23	26
10t未満	32	32
計	121	125

輸入粗飼料の情勢

品目	今後の改定要因			特記事項
	品代	為替	フレート	
フレート			↑	米国西海岸では多くの農作物が収穫期を迎え、西海岸各港からの農産物の輸出が増加している。また、11月以降は米国の大型連休が控えているため、輸出向け本船の船腹は早い段階から埋まり始めている。
ビートパルプ	↑	↓ (円高傾向)	↑	【米国】 新穀の需要は堅調で、特にヨーロッパから旺盛な引き合いが来ている。ヨーロッパの早魃によるビートを含む飼料や牧草の減産がビートパルプの相場を支える構図となっていて、世界的な需要は堅調なため、新穀の価格は旧穀と比べ大幅に上昇した。
ヘイキューブ	↑	↓ (円高傾向)	↑	
スーダングラス	↑	↓ (円高傾向)	↑	テキサス州およびコロラド州の早魃の影響から産地周辺では、自給粗飼料が不足しており、代替として肥育農家や酪農家からスーダンの低級品への引き合いが強く、産地相場を下支えている。 また、豪州の早魃の影響で豪州産オーツヘイの相場が上昇していることから、日本以外の国からも中級品以下のスーダンへの引き合いが増えている。
アルファルファヘイ	↑	↓ (円高傾向)	↑	主産地コロンビアベースンでは3番刈の収穫作業が終了し、4番刈の収穫も終盤を迎えている。3番刈は収穫期間を通して、圃場での乾燥期間が長引き、全体的に変色が多く、鮮やかな色目のものは少なくなっている。 産地相場については、上級品以外はやや軟化傾向にある。
USチモシー	↑	↓ (円高傾向)	↑	主産地コロンビアベースンおよびエレズバーグの2番刈の品質については、茶葉の混入割合が目立つものが多く、刈り遅れ傾向になっている。上級品の発生は限定的で、中～低級品が中心となっている。 産地相場は、発生量が多い中～低級品の相場は新穀のスタート当初に比べて大きな変化はない。
カナダチモシー	↑	↓ (円高傾向)	↑	南部レスブリッジ地区の1番刈の品質面は、上級品の発生が半数以上を占めている。品質は例年並みで、産地相場は旧穀価格に比べ大幅に上昇している。 中部クレモナ地区では上級品の発生は非常に限られており、中～低級品の発生が中心となっている。単収については、例年の半分以下となっている。 産地相場はレスブリッジ地区同様、昨年に比べ大幅に上昇している。
オーツヘイ	↑	↓ (円高傾向)	↑	西豪州では、生産量は例年並みかそれ以上と見込まれている。 南豪州では全体として例年の8割程の生産量になるものと見込まれている。 東豪州では早魃に見舞われている。このため、東豪州の生産量は例年の半分程度に落ち込むと見込まれている。 産地相場は昨年同期比および今春の相場と比較して大幅に上昇している。
クレイングラス	↑	↓ (円高傾向)	↑	クレイングラスの収穫は5～6番刈まで進んでいる。3番刈は降雨の影響により一部の圃場で収穫がやや遅れたが、4番刈は総じて良品の発生が中心となっている。 産地では旺盛な需要に応えたい各サプライヤーの買付意欲は増しており、産地価格はここに来てさらに上昇している。
ストロー類	→	↓ (円高傾向)	↑	今年の韓国の自給粗飼料は昨年ほど良好ではない模様で、ストロー類を含めたイネ科牧草全般の引き合いが強まってきている。また、豪州における早魃の影響で豪州産小麦わら、大麦わらの供給見通しも不透明なことから、米国産ストロー類への需要は高まるものと予想される。産地相場については、今のところ大きな変動は見られないが需要増が見込まれる中、今後注視が必要な状況である。
ルーサンペレット (デハイ)	↑	↓ (円高傾向)	↑	

**新しい除角方法
人も牛もストレス軽減！**

今回は指導課の佐藤麻子さんから除角ペーストの紹介です。子牛の除角にお役立てください。

牛は基本的には穏やかな動物ですが、角がついたままでは牛同士でケンカしたり、興奮して人に向かって来たりしたときにとても危険です。ですから、酪農家の皆さんは、きっと子牛が小さいころに除角をされていると思います。でも、こんな悩みはありませんか？



- ・子牛を捕まえて保定するのが大変
- ・痛がる姿がかわいそう
- ・除角した後に一時的にエサ食いが落ちる、ミルクの飲みが悪くなる
- ・人間不信（！）な目つきになる

そこで、今回はこうした悩みを解消する「除角ペースト」をご紹介します。と思います。

このペーストは強いアルカリ性で、角になる予定の細胞を焼きます。焼きごて（デホーナー）と同じ原理です。でも、焼きごてよりも痛みが弱い方法です。痛みが弱い、と言ってもピリピリとはしますから、使用時は「鎮静剤」を一緒に使ってもらうこととなります。鎮静剤は牛をぼんやりさ

せて寝かせる作用のほかに、筋肉に力が入らなくなる作用、弱い鎮痛作用があります。

最近は動物福祉の考え方が少しずつ浸透してきており、牛に不必要に痛い思いをさせないことが強く推奨されています。

除角ペースト程度の弱い痛みであれば、鎮静剤を使うことで和らげることができます。



また、鎮静剤を使うことで、子牛を保定する必要がなくなり、女性一人でも除角を行うことができます。

鎮静剤を使わないと、ペーストを塗った部分を壁などに擦りつけて落としてしまい、十分な効果が得られないことが多いです。

具体的な手順

1. 鎮静剤を筋肉注射する
2. 角が生えてくる場所の毛刈りする



3. ペーストを塗る



何軒かで試していただきましたが、「すごく楽になった」「除角後に子牛が人を見ておびえなくなった」など、継続して使いたいという感想でした。除角後のミルクの飲み方も普段通りだったとのこと。除角後は黒く焼けて少しへこんだようになります。同月齢の子牛と比較するとよくわかるかもしれません。



1ヶ月後のようす



同月齢の子牛のようす

このように便利な除角ペーストですが、次のような注意点がありません。

- ・鎮静剤の使用は獣医師の処方が必要（大山乳業で処方可能です）
- ・他の子牛と接触しない環境が必要
- ・2か月を超えると使えない（1か月令未満を推奨）
- ・人の皮膚に付かないように気を付け、必ずゴム手袋を使う

試してみたい、もっと詳しいことが知りたいという方は、指導課佐藤さんまでご連絡ください。





大山乳業農業協同組合 からののお知らせ

D a i n y u I n f o r m a t i o n

理事会だより 平成30年9月20日理事会にて次の議案が決議されました

【提出議案】

- 第1号議案 上半期監事監査指摘に対する回答書について
- 第2号議案 8月末経営検討について
- 第3号議案 乳用牛放牧互助会規約の一部変更について
- 第4号議案 白バラ認証制度規定の設定について
- 第5号議案 固定資産の取得について

異動辞令 平成30年11月1日付で下記の通り異動辞令が発令されます

(所属及び役職) (氏名) (旧所属及び役職)

総務部
中国生乳販売
農業協同組合連合会 出向 今吉 正登 酪農指導部 次長

部活動 野球部からののお知らせ

野球部の部員を募集しています! 酪農家の皆さんも一緒に野球しませんか?

大山乳業野球部です。一緒に野球部の活動を盛り上げてくださる方を募集しています。職員の方に限らず、酪農家の皆さんも一緒に野球をしましょう! 入部希望の方はぜひご連絡ください。マネージャーも大歓迎です!

連絡先

職員で入部希望の方は、物流課の桑崎へご連絡ください。

酪農家の方で入部希望の方は総務部企画室へご連絡ください。



部員募集!
入部お待ちしております

営業課 新商品発売のお知らせ

期間限定&星取県デザイン

11月5日発売

白バラショコラ



ガーナ産カカオ豆から作ったココアとミルクチョコレートを使用したクリーム入りのショコラ・オ・レです。まろやかなミルクの中に溶け込んだ香り高いチョコレートの風味をお楽しみください。

営業課 2018年クリスマスケーキについて



WhiteRose
Christmas
2018

今年もアソートケーキや定番のケーキが揃いました!!
ご予約お待ちしております!!

クリスマスケーキの特設ページ開設中!▶

ご予約は12/4[火]まで



ホームページ からの声



■今年県外から引越してきました。白バラヨーグルトを見つけ、試していた所、すっかりファンになりました。(鳥取県)

■これからも、自然な美味しさを追求して欲しいなと思います。変わらないこと、大手の真似ができないものを作り続けて欲しいと思います。(東京都)

■本当においしい牛乳をありがとうございます。子どもが白バラ牛乳だと飲みすぎて困りますが、これは幸せな悩みです。(岐阜県)

■県外の大学に通っている息子が大学生協で白バラ牛乳を見つけたと大喜びしました。鳥取では給食が白バラ牛乳なのでそれ以外飲みたくないみたいです。(鳥取県)

■白バラコーヒーが大好きです。何か頑張った時には、自分へのご褒美として飲んでいきます。これからも美味しい乳製品を作ってください。(岡山県)

■大山乳業の商品は牛乳やヨーグルトは良くいただきます。鳥取に行くくと珍しいものとか、お菓子も買って帰るのが楽しみです。生乳ヨーグルトは大好きです。(大阪府)

4コマ漫画



カウイーの
COWY's Everyday
エブリディ!

さく:福井チーフ え:堀江あかね

カウイーのストレス解消



編集後記

今月は工場見学を特集しました!季節ごとに待合ロビーの展示内容を変えるなど、担当者は工夫を凝らしています。

機会があればぜひ、ご利用ください。

酪農だよりに関するご意見ご感想は下記のメールアドレスまで。

[email@dainyu.or.jp]
こちらのQRコードからもメールアドレスを取得できます▶



Dainyu-Runners

第14回琴浦町駅伝競走大会に参加しました

9月16日(日)、第14回琴浦町駅伝競走大会が開催されました。

昨年は残念ながら台風で中止となり、2年ぶりの大会となりましたが町内外から27チームが参加し、浦安駅南口をスタートし総合体育館駐車場までの8区間16.3kmで優勝を争いました。

今年も大山乳業からは陸上部ランナーズより一般の部に1チーム、1区間を大人数で走るオープンBの部に1チーム参加しました。

午前10時に一齐にスタート、各ランナーが沿道の声援を受けながら1本のタスキを繋ぎました。

その結果、一般の部で見事3位となり、今年新入職員のデザート課、藤井智也さんが区間賞を獲得しました。オープンBで参加したチームは総勢18名でタスキを繋ぎました。



区間賞獲得の藤井智也さん

また来年も地域の方との交流と大山乳業のPRのため参加致します。

次回は11月11日(日)の二人三脚駅伝大会に参加し大山乳業をPRしてきます。



カウイーのみるく館
アウトレットセール開催

ご来店はお早めに!

11月10日(土)9:30スタート ~ 売り切れ次第販売終了

数量限定
目玉商品

ワンコインセット お買い得価格
大福・シュークリームなど大山乳業のお菓子をセットにしました!! **500円** (税込)

ワンコインセットの他にもお買い得商品を取り揃えてご来店をお待ちしております!



今回は酪農だより第57号。皇太子、妃殿下(現天皇皇后両陛下)が国立公園大会で大山に來られ、若手酪農家の入江規矩雄さん(当時21歳)と霜田久子さん(当時22歳)の2名と懇談された様子を伝えています。



大山乳業「酪農だより」バックナンバーから当時の様子を覗いてみませう

あの日・あの時

酪農だより vol.681



大山乳業農業協同組合

発行責任者/小前孝夫 編集責任者/平野 浩
印刷所/山本印刷株式会社 発行日/平成30年10月20日

〒689-2393 鳥取県東伯郡琴浦町保 37-1
TEL.0858-52-2211(代) FAX.0858-53-1501
http://www.dainyu.or.jp E-mail:email@dainyu.or.jp